

ホラッ 1月の  
屋外園が呼んでいますよ!!  
京都市青少年科学センター

「緑色の葉・赤い実」よく似ています。  
どこがちがうでしょう? 観察しよう!

**マンリョウ 「万両」 (ヤブコウジ科)**  
庭木や鉢植えとして人気があります。夏に白い花を下向きに咲かせます。赤い実も下向きです。葉のふちは波打っています。

**センリョウ 「千両」 (センリョウ科)**  
山地の林内に生える常緑の小低木です。葉のふちや赤い実のつきかたを観察してみましょう。マンリョウとの違いがわかりますよ。

**カラタチバナ 「百両」 (ヤブコウジ科)**  
日本にも分布していますが、漢字では「唐橘」と書きます。夏に白い花が咲きます。白色や黄色の実がつく園芸品種もあります。

**ヤブコウジ 「十両」 (ヤブコウジ科)**  
薄暗い常緑樹の林内に生える小低木です。20 cmほどの丈です。夏に白い花が咲きます。葉のふちはぎざぎざしています。

**アリドオシ 「一両」 (アカネ科)**  
山地の林内に生える常緑の小低木です。「蟻を通す」ほどの鋭い刺が枝にあるところからこの名がつけました。

めでたく 縁起の良い植物

鮮やかな赤い実が好まれ正月飾りに使われます。屋外園で見られますよ!

- マンリョウ 「万両」
- センリョウ 「千両」
- カラタチバナ 「百両」
- ヤブコウジ 「十両」
- アリドオシ 「一両」



芝生広場  
こも巻き



**木の枝の先を見てごらん!**  
小さな芽(冬芽)が、冬の寒さと乾燥から身を守りながら、やがてくる春の準備をしています。葉が落ちた痕(葉痕)も観察しましょう! 何かに見えてきますよ。

犬?  
クルミの葉痕

女王様  
アジサイの葉痕

**ツバキ (ツバキ科)**  
漢字で「椿」と書きます。バラ・シャクナゲとともに世界三大花木の一つです。花の蜜を求めてメジロやヒヨドリがよく訪れます。

**スイセン (ヒガンバナ科)**  
花の形には、ラッパ咲き・カップ咲き・ペチコートなどがあります。香りのよいものや、房咲きのものなど多くの品種があります。

**キルタンサス (ヒガンバナ科)**  
南アフリカ原産。ギリシア語で「まがった花」の意。桃色や白色の花が秋から春まで長く咲いています。

**パンジー 「三色すみれ」 (スミレ科)**  
寒さに強く、花期が長いので冬花壇の定番になっています。ユニークな品種が多く好まれます。花の直径が2~4 cmのものを**ピオラ**と呼びます。

**クリサンセマム (キク科)**  
北アフリカ原産。冬花壇の貴重な材料です。花期が長く次々に花が咲きます。「ノースポール」とも呼ばれます。

1月

# 花だより

京都市青少年科学センター



スイセン



パンジー



キルタンサス



ツバキ



クリサンセマム



ヤツデ



大王松

まつぼっくり



ウメの花芽



サンシュユの花芽



マンリョウ



センリョウ



カラタチバナ



ヤブコウジ



アリドオシ



シナサワグルミの  
葉痕



カラスザンショウの  
葉痕



トチノキの葉芽



コブシの花芽

**屋外園が  
呼んでますよ!**